



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 サカイオーベックス株式会社
 コード番号 3408 URL <http://www.sakaiovox.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松木伸太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 室坂浩一
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 0776-36-5800

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	16,406	3.2	1,100	△8.2	1,550	5.3	1,132	51.7
25年3月期第3四半期	15,890	△2.9	1,198	6.0	1,473	13.5	746	△35.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,805百万円 (124.6%) 25年3月期第3四半期 803百万円 (△18.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	17.55	—
25年3月期第3四半期	11.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	22,293	11,940	53.4
25年3月期	20,312	10,264	50.4

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 11,901百万円 25年3月期 10,228百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	4.0	1,360	2.1	1,820	10.9	1,280	27.1	19.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	68,362,587 株	25年3月期	68,362,587 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	3,836,546 株	25年3月期	3,829,558 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	64,532,250 株	25年3月期3Q	64,535,748 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想など将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(その他注記情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融、経済対策による株高、円安の進行により、輸出産業を中心に企業業績に改善が見うけられ、景気は回復基調で推移しました。しかしながら、欧州経済の低迷や中国経済の成長鈍化、消費税増税の影響等も懸念されることから、景気の先行きは、依然予断を許さない状況となっています。

このような経営環境の中、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業況は、繊維販売事業、その他の事業は増収となったものの、主力の染色加工事業が減収となったことと併せて、原材料及びエネルギー費の増加により営業利益は減益となりました。一方、経常利益は持分法投資利益の増加、四半期純利益は税金費用の減少により、いずれも増益となりました。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は16,406百万円と前年同期比515百万円(3.2%)の増収となり、営業利益は1,100百万円と前年同期比の97百万円(△8.2%)の減益、経常利益は1,550百万円と前年同期比77百万円(5.3%)の増益、四半期純利益は、1,132百万円と前年同期比385百万円(51.7%)の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(染色加工事業)

当事業では、婦人衣料、車両内装材用途は堅調であったものの、主力のユニフォーム用途、スポーツ用途が減少し減収となりました。利益面では、生産ロス、製造原価の低減に努めましたが、原材料、エネルギー費の急激な上昇を吸収できず減益となりました。

当事業の売上高は、8,947百万円と前年同期比162百万円(△1.8%)の減収となり、営業利益は415百万円と前年同期比148百万円(△26.3%)の減益となりました。

(繊維販売事業)

当事業では、テキスタイルは、主力のユニフォーム用途の新規拡販に注力するとともに、アパレルは、製造コストの上昇はあったものの、既存OEM事業での顧客開拓や、販売チャネルの多様化に積極的に取り組みました。また、酒伊貿易(上海)有限公司は、アパレルとの連携を強化し、中国国内での縫製品販売強化に向けた体制の構築に取り組みました。

当事業の売上高は、4,977百万円と前年同期比590百万円(13.5%)の増収となり、営業利益は502百万円と前年同期比29百万円(6.2%)の増益となりました。

(その他の事業)

その他の事業のうち、電子機器事業は、FA制御関連、自動制御装置関連とも堅調に推移いたしました。織布事業は、需給環境に改善が見受けられ、回復基調となりました。建設不動産事業は、リフォーム、小口物件など着実に利益が確保できる案件の成約に努めました。複合部材事業は、当社独自商品の優位性を軸に、用途展開が期待できる市場への販売活動に注力しました。水産資材事業は、中層浮魚礁等を中心に低調な結果となりました。

その他事業の売上高は、2,480百万円と前年同期比87百万円(3.7%)の増収となり、営業利益は135百万円と前年同期比4百万円(△3.4%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,981百万円増加して22,293百万円となりました。受取手形及び売掛金の増加などにより流動資産は1,161百万円増加して9,157百万円となり、有形固定資産は減少したものの、投資その他の資産の増加により、固定資産は819百万円増加して13,135百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ306百万円増加して10,353百万円となりました。支払手形及び買掛金の増加などにより流動負債が353百万円増加して6,367百万円となり、固定負債は借入金の減少などにより47百万円減少して3,985百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,675百万円増加して11,940百万円となりました。これは、株主資本が1,002百万円増加して、その他の包括利益累計額が為替換算調整勘定の増加などにより670百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の50.4%から53.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年10月25日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,617,922	1,604,864
受取手形及び売掛金	3,647,375	4,347,617
有価証券	999	—
商品及び製品	739,766	961,497
仕掛品	383,387	550,434
原材料及び貯蔵品	253,282	254,479
その他	1,384,634	1,476,188
貸倒引当金	△31,172	△37,212
流動資産合計	7,996,196	9,157,868
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,038,173	2,952,099
機械装置及び運搬具（純額）	1,409,873	1,200,506
土地	2,653,076	2,653,485
リース資産（純額）	99,073	79,524
建設仮勘定	15,000	—
その他（純額）	52,967	45,078
有形固定資産合計	7,268,165	6,930,694
無形固定資産		
その他	60,380	68,405
無形固定資産合計	60,380	68,405
投資その他の資産		
出資金	2,754,928	3,645,698
その他	2,233,757	2,492,381
貸倒引当金	△1,330	△1,326
投資その他の資産合計	4,987,356	6,136,753
固定資産合計	12,315,902	13,135,853
資産合計	20,312,098	22,293,721

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,786,045	3,293,512
短期借入金	1,873,220	1,877,967
未払法人税等	254,258	171,366
賞与引当金	443,512	234,742
その他の引当金	7,100	—
その他	649,729	790,096
流動負債合計	6,013,865	6,367,684
固定負債		
長期借入金	2,833,473	2,675,555
退職給付引当金	630,691	692,425
資産除去債務	104,863	105,831
その他	464,706	512,162
固定負債合計	4,033,734	3,985,974
負債合計	10,047,599	10,353,659
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,655,044	4,655,044
資本剰余金	2,037,362	2,037,362
利益剰余金	4,020,835	5,024,182
自己株式	△796,879	△798,021
株主資本合計	9,916,363	10,918,568
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	260,717	460,776
繰延ヘッジ損益	5,502	18,322
為替換算調整勘定	45,882	503,828
その他の包括利益累計額合計	312,101	982,928
少数株主持分	36,034	38,565
純資産合計	10,264,499	11,940,062
負債純資産合計	20,312,098	22,293,721

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	15,890,590	16,406,134
売上原価	13,126,336	13,859,156
売上総利益	2,764,254	2,546,977
販売費及び一般管理費	1,565,390	1,446,074
営業利益	1,198,864	1,100,903
営業外収益		
受取利息	1,530	1,768
受取配当金	32,731	39,114
持分法による投資利益	255,370	438,635
その他	64,161	38,460
営業外収益合計	353,793	517,978
営業外費用		
支払利息	67,413	58,203
その他	12,204	9,701
営業外費用合計	79,617	67,904
経常利益	1,473,039	1,550,976
特別利益		
固定資産売却益	4,416	270
投資有価証券売却益	—	700
助成金収入	13,949	22,502
保険差益	—	13,365
特別利益合計	18,366	36,839
特別損失		
固定資産売却損	—	331
固定資産除却損	3,485	1,634
固定資産圧縮損	—	10,266
投資有価証券評価損	215,677	—
特別損失合計	219,162	12,231
税金等調整前四半期純利益	1,272,243	1,575,584
法人税、住民税及び事業税	428,204	348,534
法人税等調整額	97,498	92,145
法人税等合計	525,702	440,679
少数株主損益調整前四半期純利益	746,540	1,134,904
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△79	2,491
四半期純利益	746,619	1,132,412

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	746,540	1,134,904
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	74,209	200,098
繰延ヘッジ損益	7,767	12,820
為替換算調整勘定	△632	5,811
持分法適用会社に対する持分相当額	△24,054	452,135
その他の包括利益合計	57,289	670,866
四半期包括利益	803,830	1,805,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	803,912	1,803,239
少数株主に係る四半期包括利益	△82	2,531

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,110,420	4,387,370	13,497,790	2,392,799	15,890,590	—	15,890,590
セグメント間の内部売上高又は振替高	20,864	23,391	44,255	340,509	384,764	△384,764	—
計	9,131,284	4,410,761	13,542,046	2,733,309	16,275,355	△384,764	15,890,590
セグメント利益	564,366	473,160	1,037,526	140,352	1,177,879	20,984	1,198,864

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、電子機器事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額20,984千円は、セグメント間取引消去10,726千円、各報告セグメントに配分していない全社費用10,258千円です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の調整額です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上 高	8,947,700	4,977,763	13,925,464	2,480,670	16,406,134	—	16,406,134
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	23,937	12,455	36,393	452,493	488,886	△488,886	—
計	8,971,638	4,990,218	13,961,857	2,933,163	16,895,021	△488,886	16,406,134
セグメント利益	415,661	502,525	918,187	135,602	1,053,790	47,112	1,100,903

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、電子機器事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額47,112千円は、セグメント間取引消去5,424千円、各報告セグメントに配分していない全社費用41,688千円です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の調整額です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(その他注記情報)

株式取得による会社等の買収

当社は、平成25年12月24日開催の取締役会において、以下のとおり、イタバシニット株式会社の株式を取得し、子会社化することを決議し、同日、株式譲渡契約を締結しました。当該契約に基づき、平成26年1月14日に同社の全株式を取得し、子会社化しました。なお、対象会社の子会社化に伴い、イタバシニット株式会社の100%子会社である上海板橋時装有限公司も当社の子会社になります。

1. 株式取得の目的

当社グループは、コア事業である染色加工事業部門を中心として、織、染色からテキスタイル、アパレルに至る繊維関連の垂直一貫体制を軸とする経営を強みに事業を展開しています。このような状況の中、繊維関連事業をより一層強化し、厳しい経営環境に対応するためには、グループ内に未だ機能を有していない縫製事業（イタバシニット株式会社）を、新たに取り込む事が必要不可欠であると判断しました。これにより、商品バリエーションの多様化、顧客満足度の高い商材の提供、短納期対応などが行え、当社グループ独自のサプライチェーンを構築することが可能となります。新規に縫製事業の独自展開を図ることと併せ、既存の繊維販売事業の補完、及びグループ全体の商流へのビジネスシナジーの創出を目指してまいります。

2. 株式取得の相手方の名称

吉田 秀 氏

3. 株式取得会社の概要

(1) 直接所有する取得対象会社（平成25年1月期）

1 商号	イタバシニット株式会社
2 本店所在地	東京都板橋区板橋3-35-1
3 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉田 康宏
4 事業内容	ニット加工、製造、卸売業
5 資本金	48百万円
6 純資産	830百万円
7 総資産	1,626百万円
8 売上高	1,637百万円

(2) 間接所有する子会社（平成24年12月期）

1 商号	上海板橋時装有限公司
2 本店所在地	上海市青浦区工業園区重固発展区松華路1298号
3 代表者の役職・氏名	董事長 吉田 康宏
4 事業内容	ニット加工、製造、卸売業
5 資本金	RMB12,415,650
6 純資産	172百万円
7 総資産	228百万円
8 売上高	336百万円

(注) 円貨額は、平成24年12月期の為替レート1RMB=13.91円で換算しています。

4. 株式取得の時期

平成26年1月14日

5. 取得する株式の数、取得価額および取得後の持分比率

1 取得株式数	92,300株
2 取得価額	806百万円
3 取得後の持分比率	100%

6. 取得資金の調達方法

自己資金及び金融機関からの借入金